

プレスリリース [令和7年6月20日]

(計2枚)

加賀市公共施設における農業用ため池を活用した 太陽光発電オフサイトPPAの導入

加賀市、北陸電力株式会社（以下、北陸電力）、株式会社加賀ふるさとでんき（以下、加賀ふるさとでんき）は、この度、加賀市内の農業用ため池を活用した太陽光発電オフサイトPPA^{※1}（以下、オフサイトPPA）を締結いたしました。この取り組みは、北陸電力ビズ・エナジーソリューション株式会社が、加賀市内の農業用ため池に水上メガソーラーを開発し、そこで発電された再生可能エネルギー由来の電力を北陸電力、加賀ふるさとでんきを通して、加賀市公共施設に供給するものです。

今回の取り組みは、環境省の地域脱炭素移行・再エネ推進交付金を活用した「加賀市版RE100^{※2}域内リードプロジェクト事業」として、加賀市と北陸電力グループが連携して取り組んできた事業のひとつです。

加賀市公共施設において、オフサイトPPA導入は初の取り組みです。また、水上ソーラーを活用したオフサイトPPAは、北陸電力グループとして初の取り組みとなります。

今後も、加賀市と北陸電力グループは、加賀市内での再生可能エネルギー電源の開発やエネルギーの地産地消を通じて、更なるCO2排出量削減を推進し、加賀市版RE100の実現および地域社会の持続可能な発展に向け、取り組んでまいります。

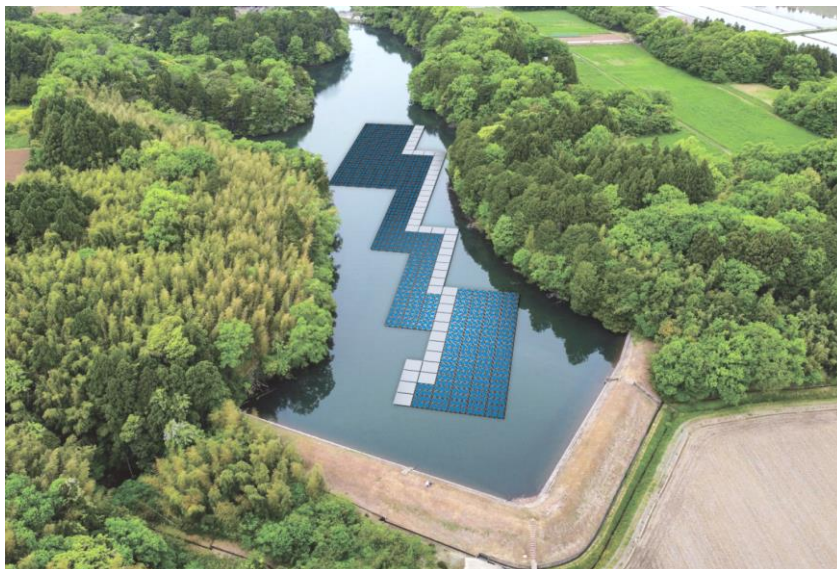
※1：PPAはPower Purchase Agreement（電力購入契約）の略で、オフサイトPPAは、電力需要場所から離れた場所に太陽光発電など再生可能エネルギーの電源を設置し、小売電気事業者などを通じて需要家に電力を供給する仕組みです。

※2：加賀市版RE100は、公共分野、民生分野を問わず、加賀市内におけるエネルギー需要（地産）を100%地域で生産した（地産）再生可能エネルギーで賄う「市内エネルギーの地産地消」により、「脱炭素」と「地域内経済循環」の同時実現を目指す取組です。

本件へのお問合せ先

加賀市 産業振興部 環境課 担当：北村 TEL 0761-72-7892
(北陸電力株式会社 地域共生部報道チーム TEL 076-405-0110)

■加賀市内の農業用ため池（琵琶ヶ池）に設置する水上メガソーラーのイメージ図



■オフサイト PPA スキームおよび概要



供給先	加賀市公共施設 24 口（加賀市庁舎、小中学校等）
電源所在地	琵琶ヶ池（石川県加賀市潮津町）
太陽光パネル容量	約 1,000 kW
年間発電電力量	約 120 万 kWh（一般家庭約 430 世帯分）
CO ₂ 削減量	約 520t/年
サービス提供開始日	2026 年 3 月 1 日（予定）

※イメージ・資料提供 北陸電力